

Let's 居住地校交流 中学部②

令和7年10月
五城目第一中学校にて

「居住地校交流」とは

本校の児童生徒（希望者）が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。

3年生の生徒が、五城目第一中学校の3年生のみなさんと学級活動のボッチャで交流をしました。



ボッチャの審判をお互いに務めながら、試合を進めました。ルールや点数を確認し合う場面があり、自然と会話が生まれ、ボッチャへの理解も深りました。



（本校生徒の感想）

生徒一人一人がボッチャを楽しんでくれてうれしかったです。僕も楽しかったです。昨年に続き、交流できてよかったです。

（五城目第一中学校の先生より）

生徒は笑顔で活動しており、交流することもボッチャという競技に対しても積極的に取り組んでいました。とてもよい機会になりました。